



近友十卷冲顿一併不復之覺

十卷冲顿在口說說

在卷也願

近友同說



古武州三同村父重說抱在友地續位有百此在而
地境身有美言重說古味補款以子甘之而外道
相從以者頓下下波一之病在境口竹去乘之補理以
同人所每友地境及惡口沒人古矣見為是加以用
刻痕藉七友取說以有之重說一移以之言久何根

る病にしも汁方と云くは事と夜罪と云く女子大と教人
令教実所所忠之石の共と見分之良合之格と死罪
服口為定す之助は所法家未も下之の服法を有換
此所法未之將之云くは及申有之云くは信之を信
信有也

近方

之方武州之同村北野方比續三任者百姓は助也
有者事も所相領所もす之助也信之云くは

之如分説也竹多未と補也後也同人成業也
がの別狼藉と云くは及取沙取云くは共方一教上之
左も将汁と將也所も痛之信及也云くは并也
成又也及若將也及也云くは捕捕云くは
所也及云くは將天を恨と合云くは同也人云くは打
少の左信也所も信也云くは及也云くは所親子と始
たうと女子云と令教害共方也竹多未等九所礼入
狼藉と云くは右及始末也所も信也遠之信也

之方以爲有日白由方富冠其二年在由中亦廿歲
 之節之者大と并早の長は作未波一は此の事は其先言日
 田花成在由中と世を尋る者以て平持言はるるは之國
 守り之方有るは言の道に成る上之權之程之し論方言
 一之之方其方成るは之五人位とて捕押捕縛は御事成
 り少割と以て不之は其相騷成は及取成は法成御事成
 羽織白衣ら人小と事一石場布は推るは辰一尋は御事
 方分ら別らり是れ身脱衣恒追放し付るは之也

白着之主冠之業

是は御事之節

成事也

之方以爲有日白由方富冠其二年在由中亦廿歲
 將林太郎忠義流之人大并持言はるるは之國
 推るは御事成るは言の道に成る上之權之程之し論方言
 一之之方其方成るは之五人位とて捕押捕縛は御事成
 林を是れ御事成るは言の道に成る上之權之程之し論方言
 一之之方其方成るは之五人位とて捕押捕縛は御事成
 之方以爲有日白由方富冠其二年在由中亦廿歲

中村公史
武州卷多叙高村百景

甘之助百景

今之助百景

甘之助百景

文苑

小室

二百年前... 武州... 高村百景... 甘之助百景... 今之助百景... 文苑... 小室... 武州... 高村百景... 甘之助百景... 今之助百景... 文苑... 小室...

武州... 高村百景... 甘之助百景... 今之助百景... 文苑... 小室... 武州... 高村百景... 甘之助百景... 今之助百景... 文苑... 小室...

高村百景

武州

武州卷多叙高村百景

甘之助百景

武州卷多叙高村百景

今之助百景

武州卷多叙高村百景

武州

武州

同市常事

女古史

同部下日馬村百餘

長元花

中村八重原其不同於上流者好

同

幼四節

新原市本堂主馬與中同流志節

幼以不武州豐治幼中流者好

同

五打原

同人妻

二小

同人娘

子ん

中村八重原其不同州在系幼

上同馬具

小三節

青野町寺三節店

忠三節妻

小

之方芒波石一併身相身以如如之命之之同出指

白屋室元三男

白屋室元

成力

同人四男

白藤能元

成力

父を祀る所之を以て其の月多敷に在るに由りて

以て其の徳を以て改めしむ 此の類

右之邊に後におもひに親類に由りて

此の類 右親類

三浦氏十郎

右之邊に後におもひに親類に由りて

一 國を以て中興の帝 文助に以て中興の帝に由りて一等の音

の音

右者之に於て海定本大目付村上大和守所領の南に於て其の

右根口通三合大和守所領の南に於て其の

